

平成27年度第2回新城市市政モニターアンケート調査結果

アンケート実施期間 平成27年10月1日(木)～10月15日(木)

回収率 98%(98人/100人中)

(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

テーマ1 若者議会について

新城市は、「若者が活躍できるまち」を実現するため、若者議会条例に基づき、今年度5月から市内20名の若者(おおむね16歳からおおむね29歳まで)による「若者議会」が始動しています。

そこでは、若者政策に資する予算の用途を議論し、まちづくり政策を練り上げ、11月に市長に答申する予定です。

Q1 6つの事業の中であなたが応援したい政策は何ですか。(複数選択可)

項目	回答数	%	
医療(いきいき健康づくり事業)	47	31.1%	47
市内へのPR(情報共有スペース設立事業)	6	4.0%	6
市外へのPR(新城市若者議会特化型PR事業)	17	11.3%	17
若者が集まる場づくり(若者が集まる場実現事業)	36	23.8%	36
世代間交流(お喋りチケット事業)	12	7.9%	12
防災(若者防災意識向上事業)	32	21.2%	32
無回答	1	0.7%	1
計	151	100.0%	

Q2 なぜその政策を応援したいと思いましたか。また、6つの政策の中から、良い点や改善点等思いついたことがありましたら、さらなる政策の精度向上のために、ご助言等お書きください。

災害が起きたりした時にどうすればよいのか、という意識を常に持つことが必要だとよく思うから(日本中で災害が起きているし)高齢者が増えている中で、医療についてもやはり重要なテーマだと感じる。

健康であることが一番大事だから。高齢化が進み、病院の医療がしっかりしていないと不安だから。

健康第一。

現在の市に不足していると感じるから。

少し大きい病気になると豊川市民病院までいかななくてはならないので、新城市民病院の充実を願います。

- ・医療費を減らして、産科を何とか戻してほしい。
- ・今ある施設を有効に利用してほしい。
- ・防災は、これだけ災害が多いと心配なので、役に立ってほしい。

お年寄りの多い地域でもあり、また、より多くの若い世代に新城で安心して家庭を築けるよう、病院の充実は強く希望します。普段の生活で自分一人でもできる健康習慣の正しい知識が得られるような機会があればいいと思います。情報が多すぎてどれを信じればいいのか迷います。

<ul style="list-style-type: none"> ・若いうちから健康づくりに役立つ自分に合った運動を見つける良い機会になるかもしれないし、そこに集まることで若者同士の出会いもありそうなので良い事だと思います。食生活を含む生活習慣についても取り組めたらいいと思います。 ・新城の若者が全国に向けてPR。とてもいいことだと思います。
医療については、いろいろな面で興味があるので。
若いうちからの体力作りが大切になってきたと思います。年老いて！！いつまでも若々しくありたい！！転ばぬ先の杖。
市民の関心が高い「医療」。本音でしっかりと提案してほしいです。
結構病気で苦しんでいる人が多い。地場産業をもっとアピールできないか？
子どもが産めない市はどうか？
今後、高齢者が増えるから。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分も長年スポーツを続け、若い時よりスポーツが健康にとって重要な要素と信じているため。 ・高齢化社会の中、若者の防災意識向上は重要と感じます。
現在の新城市で医療は厳しいので、広域での連携を進める。当然来たるべき東海大地震への対応。
医療と防災は、高齢者にとっても今後絶対はずせない永遠のテーマだから。
高齢社会になっているから。
安全・安心と住みよい環境新城。魅力ある新城作りを若者に期待する。
おしゃべりチケットは、高齢者が自宅において孤立するのを防ぐのすごくいいと思います。ただ個別ですのではなおでく、10人くらいで1回でより多くの方と交流することでより楽しい充実したものになると思います。高齢者同士のつながりも大事。
医療も防災も老若男女共通の問題だから
若者の定住促進には医療の充実が欠かせないと思うから。
若者が集まる場づくりを応援します。人口減少に歯止めがかかり増加を期待します。
現在の市民病院は医師がいない。受診は市外の病院へ行っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・新城市にとって、市民病院の充実は重要なことだと思うので。 ・若者が集まって何か活動できるような場を設けられないかと思います。人数が集まれば力になる。
孫娘が重病になり現実味として小児からの医療の大切さが大事と知りました。
特に選べなかった。若者が集まる場は大切だが、向上するような話し合いができていいのか・・・。
まちなみ情報センターは、計画当時の目的とはかけ離れた存在で、有効に機能していないとっております。若者が気軽に集まって情報を収集、発信する拠点とし、若者らしい政策を考えてほしいと願っております。また、Q1にある6つの政策については、若者らしい発想で素晴らしいと思っております。また、いつかは人口の減少問題には大いに不安を感じている市民の一人として、若者たちが自らこうした人口減少問題に関する政策を取り上げてほしいと、期待したいです。
外からもっと新城に来てほしい。
人が集まって来そうだから。
<ul style="list-style-type: none"> ・観光について力を入れてほしい。 温泉や登山は人気があるので整備をするべき。(湯谷温泉以外に新しく掘削をしてでも行う。本宮の湯のように)
新城市の発展のためには、市外からの人の流入が非常に重要だと思う。
市外へのPRは、観光を目的に来る人を増やしたり、Uターン・Iターン希望の若い世代にアピールできると思うから。ただ、新城市中心の政策のような印象を受けるので、旧鳳来・旧作手にまで目を向けてほしい。
高齢者が多いため、高齢者向けのサービスが増えるのは理解できるが、それでは近い将来必ず政策もサービスも行き詰まると思う。今のうちに新城市に若い人たちが住んでもらえるような工夫をした方が良くと思う。

<p>新城市のPRが全国に伝われば、観光客が増え活性化につながるから。</p>
<p>民間・若者、協力し合うことでお互いが元気になる。図書館を使いやすいスペースにする事には賛成ですが、静かな環境を維持してほしいです。</p>
<p>良い点：市外へのPR：若者が新城をPRすることは、良いと思う。</p>
<p>新東名開通に伴い、最良のアピールチャンス到来と思います。</p>
<p>たとえば東栄町での竪穴式住居づくりは名古屋方面からも参加者がありPR効果があったようです。同じイベント開催でもその日限りでなく何か残せるものがあるのは魅力を感じます。</p>
<p>今の新城市には魅力がないので、若者が住みたくなることを考えてほしい。</p>
<p>各地で災害等多く発生しているので、とても他人事とは思えないから！！</p>
<p>若者が少ないので増えてほしいから。</p>
<p>図書館を利用したいと思っているけど、行きづらさを感じて利用できずにいるにいますので、ふらっと立ち寄ったりできる図書館になったらいいと思うので。</p> <p>医療の政策について：バブルサッカーにこだわらず「運動したいな」と思った時に気軽に足を運べる場所、そこに集まった人たちが何をするか考えて運動するという方が色々な人が集まることができると思う。毎回同じ人が集まるようになると、新しく行ってみようと思った人がいても、仲間に入りづらいついて行かなくなることもあると思います。</p>
<p>図書館の本はもっとたくさんあるといいと思うし、豊橋や豊川に比べてかなり施設が淋しいと思うので。</p>
<p>今の図書館も良いですが、他の市の図書館と比べるとまだまだな感じですが。静かで集中できるスペースがもっとあるといいです。</p>
<p>高齢者が多いまちなので、若者の防災意識を高めることで災害時に自分たちの身を守ることはもちろん、周りの高齢者にまで目が行き届いて防災活動ができるようになればいいと思う。</p> <p>図書館を若者・子どもに使いやすくしてほしい。今の図書館は、正直少しでも騒いだり物音をたてると「静かに」と言われるので、利用づらい。豊川の図書館は、子どもも多く賑やかだし、多少は騒いでも注意されないです。なので豊川に行きます。</p>
<p>今ある施設を有効活用して、まずは若者の活性化を図る。環境を整えるのは大変良い事だと思うから。計画倒れにならないよう、最後まで達成してほしいと思う。</p>
<p>今現在もたくさんの方が利用しているから。</p>
<p>新城図書館は、実際に子どもが何回か利用させていただいていますが、もっと勉強しやすいように変えてほしいと思うからです。豊川の図書館を見てみるとわかりますが、勉強する場所もあるといいと思います。</p>
<p>過疎化が進む新城市。お祭りも青年がいなくて満足にできない地区も多いから。</p>
<p>若者にとって住みたいまちでないとして出て行ってしまい、高齢化が進んでしまいそうなので。</p>
<p>若者が集まりやすい場所が新城にはなく、レジャーだけではなく食事など若者が入りやすい場所があってもいいと思う。防災はこれからは大事なことになる。若者から動けるような組織が必要だと思う。</p>
<p>若者が新城に住みたいと思うように、横のつながりを協力し合って作り上げてほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設を充実し、多くの方が集まる場所。 ・高齢化が進む今、災害時には若い人の力が必要。
<p>地域の小規模の公園の充実。若者も高齢者も楽しく、居心地の良い公園づくり。</p> <p>大人のストレッチ、運動遊具(足つぼなど)、子供の遊具の充実、駐車場を設ける、また夏暑くて公園に行けないので、夏の暑さを防ぐためにも、木を植えてほしい。(たとえば、市場台北公園など)実のなる木の植林は、子供には楽しいと思います。</p>
<p>お祭り青年団員、消防団員など若者が集まる場所はわざわざ作らなくても存在します、しかしそこに集まる人がだんだん減り続けている(新しく入らない)のが現状です。</p> <p>減っているのにはそれなりの理由があると思います。その理由を把握して新城市としてしっかり補助してあげてほしい。</p> <p>助成金(税金)に頼らない事業の設立。税金を生む事業の設立。</p>

<p>引っ越しでこっちに来た時、話す人もいなかったし、地域の活動など何もわからなかったから、色々のお宅に伺える機会があると良いと思った。また、お年寄りもDSIに行っていない方だと一日中家にいてメリハリのない生活であるから。</p> <p>私はヘルパーをしていましたが、支援で行く家庭は、仕事より話をしたい方がほとんどでした。</p>
<p>車に乗れる人たちは、自分で行きたい場所へ行き交流をすることができるが、高齢者はできない人が多いと思うため。新城市は高齢者が多いため。</p>
<p>とても良い事であるという印象でした。作手等集落から離れている地区への対応もお願いしたいです。</p>
<p>楽しくおしゃべりができる仲間ができるといいと思うからです。</p>
<p>自分も高齢に近づいてきて、子どもは大きくなって離れていき、どんどん寂しくなってきたので、若い人とお茶を飲みながらお話ができたらきっと楽しいだろうなと思いました。そして、お手伝いチケットがあると助かります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・職業がら。(かなり強引な関連付けとは思) ・今後コミュニティーが大切になると思われるし、規模として活用するのに良い大きさの自治体と思うから。
<p>孤独を感じている高齢者は多いと思います。外出できる方はいいのですが、家から出られない方にはとてもいい事業だと思います。</p>
<p>私は、戦前・戦後を生きてきた者ですので、昭和20年終戦から今日までこの目で見、また、日々の生活の中での思い出体験話を若い人に話してみたい。また、若い人たちは戦後70年どのような思いで今の社会を見ているのか聞いてみたい。</p>
<p>高齢者が多く、災害時は助ける側の人材が圧倒的に不足すると思われるため、若い動ける世代の意識を高めておくことは必要だし、この企画が一番役立つと思うから応援したい。世代間交流は難しい。高齢者がおしゃべりを望むのか疑問。もっと年齢の近い人で話の合う人の方が良いのでは・・・。</p>
<p>大地震が起こる可能性の高いこの地域では、防災の取り組みが大事。わかっているながらもなかなかやっていない。</p>
<p>消防団に参加しているので。若者が少ないので。</p>
<p>他に興味を感じない。政策の前に市民病院でちゃんと入院できたり、出産できたりするようにはどうでしょうか。</p>
<p>若いうちから健康に対する意識を持ってもらうのは良い事だと思います。また、地震や水害などいろいろな都市で被害に合われている方がいるので、この地域もそれに備えておく必要があると思うので。</p>
<p>一番現実的であり、かつ必要であると考えたので。経費が掛からない方法で。</p>
<p>全国各地域でいろいろな災害にあっています。若い力で新城市に何かあった時には取り組んでほしい。マニュアルなどを作ってほしい。訓練等も行ってほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化社会に向けた若者の意識改革は大切と思うから。 ・日本各地での災害をボランティアとして活躍する若者の様子を見て素敵と感じ、応援したいと思うから。
<p>災害時に救助・救援を待っているのではなく、身近にできることがあれば自主的に活動する意識を育ててほしい。</p>
<p>身近な内容だから期待したい。</p>
<p>高齢化が進み、地震・火事と歳を重ねることに不安が募る日々。若者に意識(防災)向上があれば、明るい光が差し、とても心強いです。もっと若者が参加されることを望んでいます。</p>
<p>世代間交流にも繋がりますが、年配者が孤立することなく避難の手助けができる体制であってほしい。</p>
<p>新城市で怖い災害は、地震と火災と原発の3つ。①地震については日常の警告と防災訓練。②火災予防に力を入れる。③原発の廃棄を真剣に考える。</p>
<p>自然災害が多くなりました。土砂災害はほとんどが人工植林地、無駄に命を落とし復旧に莫大な税金が遣われます。意味のない林道整備、治山ダムをなくし、未来に繋ぐ森とのかかわりで、この町の暮らしを考える。今、治山事業の目的は雇用だけで本当の防災は森作りだと考えます。</p>
<p>市が「若者が活躍できるまち」を目指しているのなら、まず動き出したこれらの若者を応援したいと思う。形だけのパフォーマンスに終わらないようにしてほしいものです。</p>
<p>若者であるのだから夢はもっと大きく持ってほしい。あまりにも小さいのではないか。応援するほどのものではない。</p>

Q3 若者政策をあなたが応援するための方法としてどのようなことが可能であると思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
アドバイス	23	23.5%
人脈の活用	21	21.4%
資金の提供	2	2.0%
心の中で応援したい	40	40.8%
特に応援したいと思わない	4	4.1%
その他の応援方法	6	6.1%
無回答	2	2.0%
計	98	100.0%

【その他】

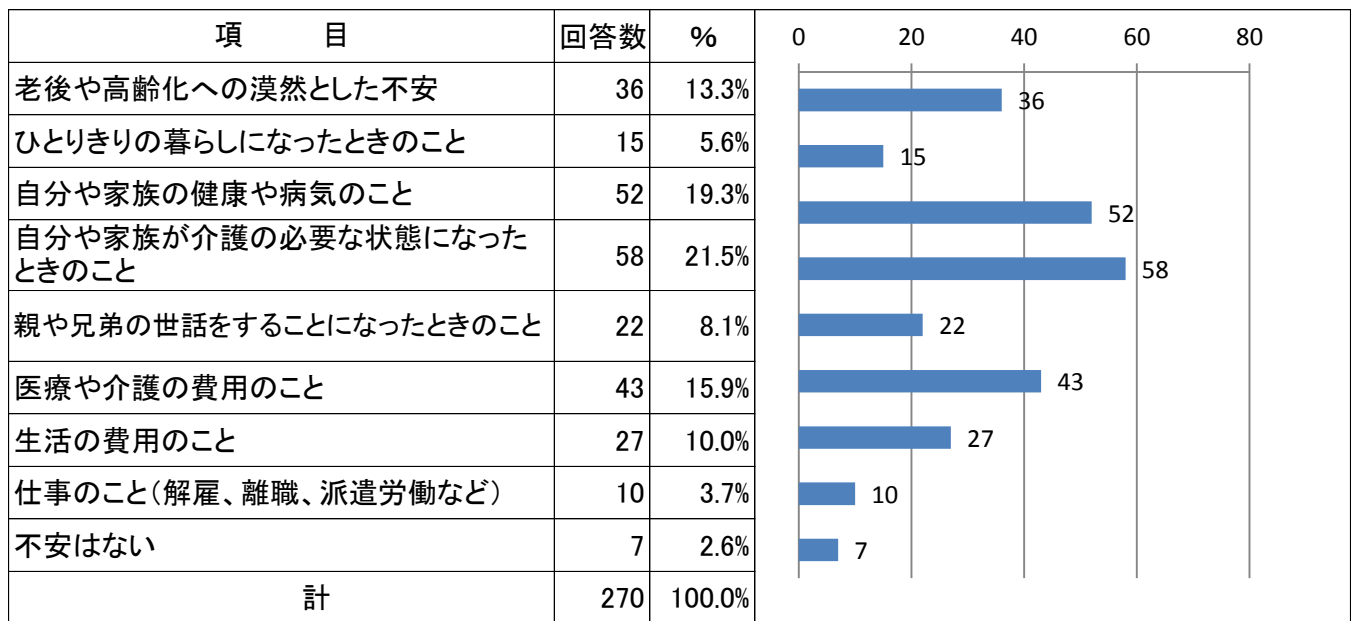
アンケートなどできる範囲の協力。
 責任を負わせること。プレッシャーがないと真剣にやらないと思うから。
 消防団の経験を活かして、防災のアドバイス。
 自分でできることを考える。
 若者たちの声を聞き、自分として何ができるかを考えてみたい。
 この政策では！！

テーマ2 地域包括ケアシステムについて
 新城市の高齢化率はすでに30%を超えています。団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、介護が必要な状態となっても、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けること」ができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現するための取り組みを進めています。

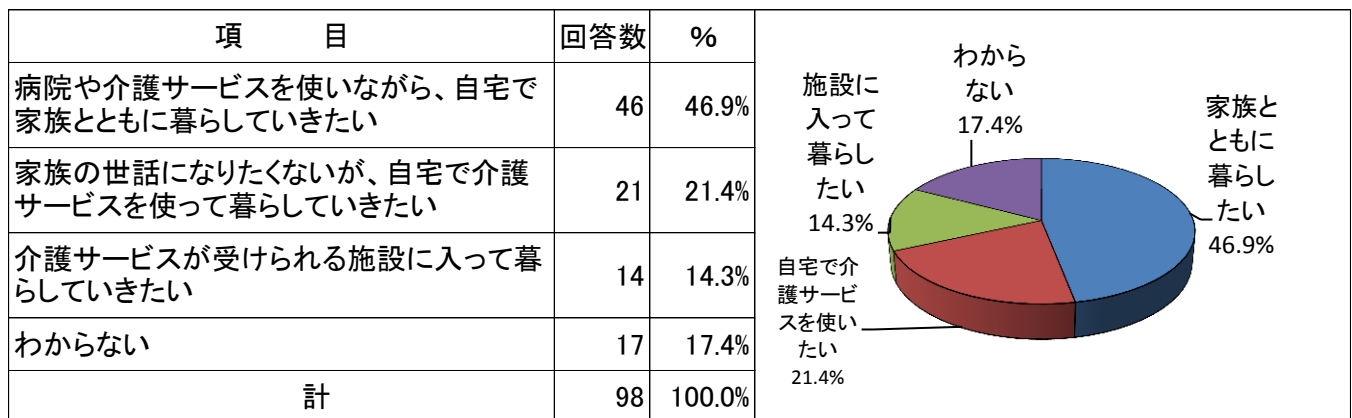
Q1 あなたは、2025年問題を知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている	19	19.4%
なんとなく聞いたことはある	38	38.8%
知らない	39	39.8%
無回答	2	2.0%
計	98	100.0%

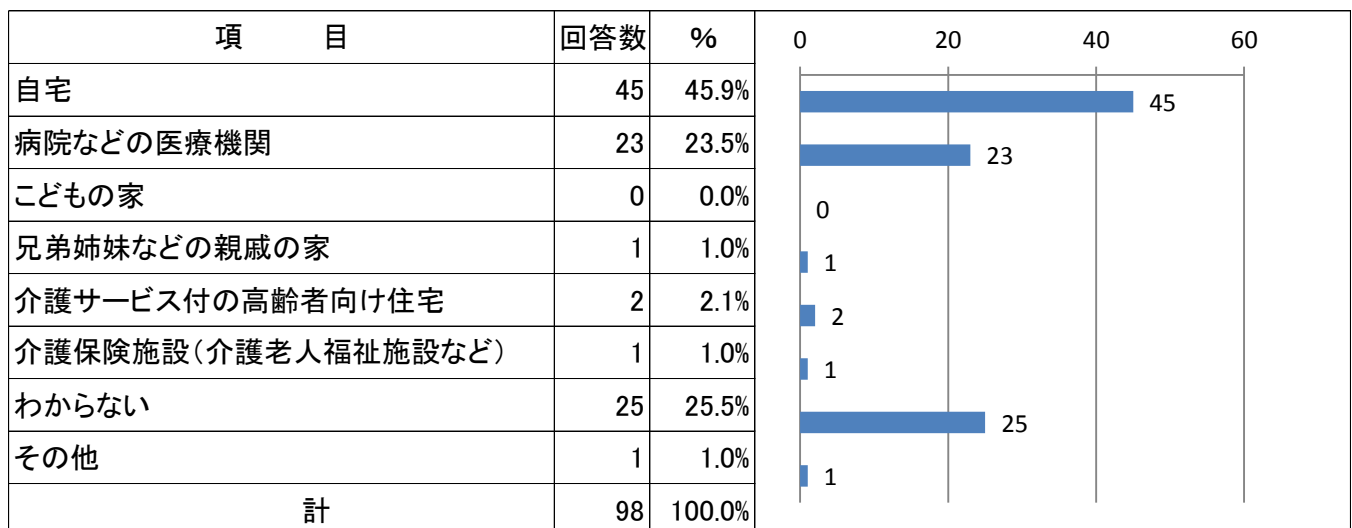
Q2 日常の生活の中で、現在、不安を感じていることはありますか。(複数回答可)



Q3 あなたが高齢者となり、何らかの支援や介助が必要となった時、どのように暮らしていきたいと考えますか。(1つ選択)

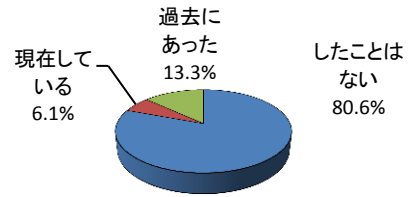


Q4 もしもあなたが病気になって最後を迎えることになったとしたら、どこで最期の時を迎えたいと思いますか。(1つ選択)



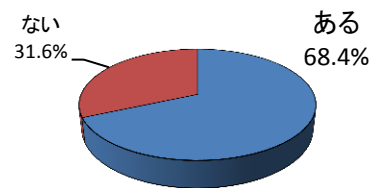
Q5 あなた自身が、自宅で家族の介護を経験したことはありますか。(1つ選択)

したことはない(Q7へ)	79	80.6%
現在している(Q6へ)	6	6.1%
過去にあった(Q6へ)	13	13.3%
計	98	100.0%



Q6 Q5で介護の経験を「現在している」「過去にあった」と回答された方のみお答えください。自宅で介護や医療を受ける中、困ったことがありますか。(ありましたか)(1つ選択)

項目	回答数	%
ある	13	68.4%
ない	6	31.6%
計	19	100.0%



【具体的内容】

老人でないと受けられないサービスばかり。若いと、病気で寝たきりになっても助けてもらえない。

仕事に影響がでる。一人の肩に負担が偏る。

手続きや医療をする時、介護対象者を見ていなければいけないため、行動に制限ができてしまう。

トイレ、風呂が狭く、ベットから遠いため、車いすがないので、おんぶをして二人掛かりで介助をした。介護していた時は自分も若かったが、今だと無理。

母がアルツハイマーで、本人に聞かれ答えてあげても忘れて、何度も同じことを繰り返すので、精神的に参ってしまった。現在特別老人ホームに入っている。

家族が重度の病気になった時(透析等)

急用ができた時に、施設の利用が不可能で、自分で世話のできる人を探したり依頼しなくてはならなかった。

幸いなことに高齢で早期に入院して死去。

黙って家を出て行ってしまった時。

母親が認知症となり、介護サービスセンターでデイサービスを受けておりましたが、下(大便)の事で夜寝る前におむつの中を見ると毎日のように便が溜まっていて、拭いたり洗ったり1時間ほどやっていた。

各病院医療費支払い、2ヵ月～3ヵ月で病院入院変える。

私の場合は、妻が重病になり、病院・家での看護に4年間苦しい思いをしました。その頃は、介護制度はなく、自分で介護にあたるしか方法はなく、大変な日々でした。

時間の制約

Q7 あなたが高齢者になった時、何が必要だと思いますか。(複数回答可)

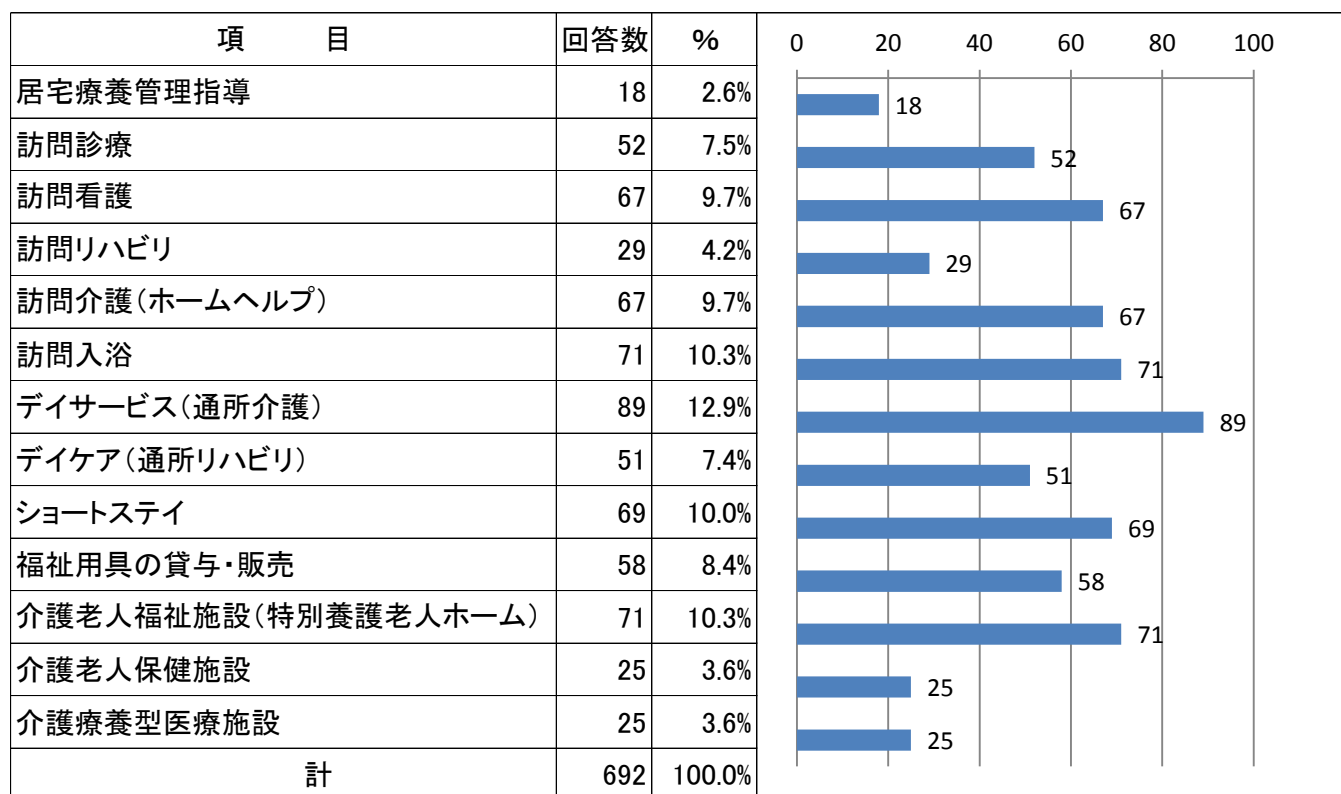
項目	回答数	%
医療の充実	54	17.0%
介護サービスの充実	63	19.8%
病気や介護・福祉制度などについて、気軽に相談できる窓口	30	9.4%
地域での助け合いや見守り	25	7.9%
通院や買い物などで外出する際の交通手段の充実(公共交通)	45	14.2%
趣味や生きがい活動ができる場所	29	9.1%
健康づくりの教室や健診などの充実	12	3.8%
高齢者の働ける場所	16	5.0%
近くで買い物ができる商業店舗など	38	11.9%
わからない	4	1.3%
その他	1	0.3%
無回答	1	0.3%
計	318	100.0%

【その他】
資金

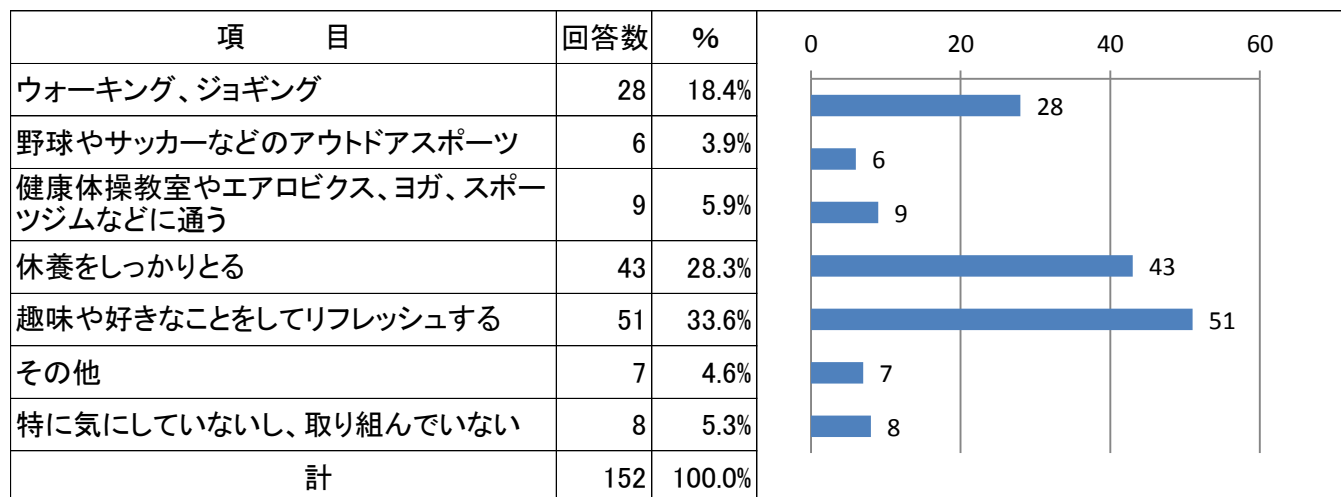
Q8 在宅医療について、知っていますか。(1つ選択)

知っている	25	25.5%
概ね理解している	33	33.7%
言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない	38	38.8%
聞いたこともない、知らない	2	2.0%
計	98	100.0%

Q9 医療や介護サービスには様々なサービスがありますが、あなたが知っているサービスはありますか。(複数回答可)



Q10 自分の健康のため、気をつけていることや取り組んでいることは何ですか。(複数回答可)



【その他】

気にはしているが、まだ何も取り組んでいない。

食事。通えないので自宅でヨガ。たまに。

無理をしない。

食事、市の特定検診。

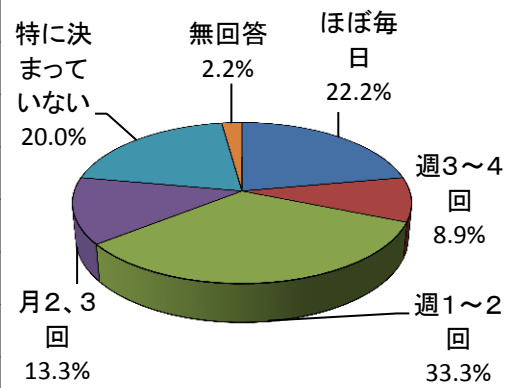
ラジオ体操

毎朝ラジオ体操をしている。

畑仕事をする。動く。働く。

Q11 Q10で取り組んでいる人にお聞きします。どのくらいの頻度で行っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
ほぼ毎日	20	22.2%
週3~4回	8	8.9%
週1~2回	30	33.3%
月2、3回	12	13.3%
特に決まっていない	18	20.0%
無回答	2	2.2%
計	90	100.0%

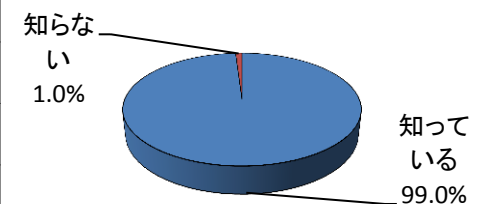


テーマ3 軽トラ市について

「軽トラ市」は、軽トラック等の荷台を利用して商品等の販売をする「市」のことです。衰退しつつある市の中心部の商店街に多くの買い物客を呼び込み、かつての賑わいを取り戻すために創られました。軽トラ市に出かけられたきっかけ、理由やご感想をお聞きします。

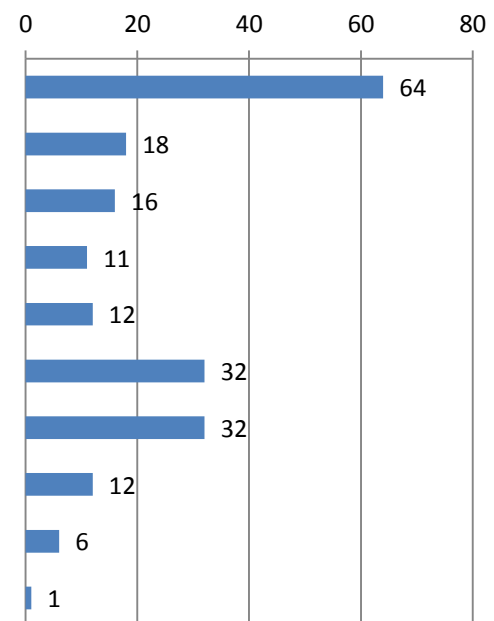
Q1 あなたは「軽トラ市」について知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
知っている(Q2へ)	97	99.0%
知らない(Q6へ)	1	1.0%
計	98	100.0%



Q2 Q1で「知っている」と回答された方にお聞きします。次のうち、どのような方法で知りましたか。(複数選択可)

項目	回答数	%
広報しんしろ「ほのか」	64	31.4%
防災行政無線	18	8.8%
市政番組「いいじゃん新城」	16	7.8%
市ホームページ・インターネット	11	5.4%
新聞・雑誌	12	5.9%
チラシ・ポスター	32	15.7%
知人・友人等	32	15.7%
商工会	12	5.9%
その他	6	2.9%
無回答	1	0.5%
計	204	100.0%



【その他】

テレビ。
地元に住んでいるから。
主人がたまに出店しているお店に手伝いに行っている。
実際開催されているのを見て。
近所で行われているから。

Q3 あなたは今までに何回ぐらい行かれましたか。(1つ選択)

項目	回答数	%
1回	21	21.6%
2回から4回	23	23.7%
5回以上	13	13.4%
ほとんど毎回行っている	2	2.1%
11月の「ルロットまつり」だけ	0	0.0%
行ったことがない(Q5へ)	38	39.2%
計	97	100.0%

Q4 Q3で1回でも行ったことのある方にお聞きます。どのようなことを楽しみに行かれますか。(複数選択可)

項目	回答数	%
買い物	28	29.2%
催し物・イベント	17	17.7%
色々なお店の見学	29	30.2%
食べ歩き	19	19.8%
その他	1	1.0%
無回答	2	2.1%
計	96	100.0%

【その他】

行く時間がない。仕事が忙しい。

Q4-2 Q3で1回でも行ったことのある方にお聞きます。今後どのようなことを希望されますか。(①楽しみ、②改善が必要と感じる点など)

① 楽しみ口

美味しいもの、お値打ちの野菜や果物
美味しいものが増える。
どんなものが売っているのか。
新しい出店
子どもが楽しめる場所

食事の充実
ワークショップなどあるといいと思います。
客が参加可能な催し物。
ビンゴなどのイベント。
地元産でお得を感じられるような商品
子どもが楽しめるイベント、催し物など。
色々な地域から色々な物に見て触れて、買い物ができること。
新城にないお店を見たい。
子どもが気軽に楽しめるものがもう少しあってほしい。
いつもは行けないお店のものが食べられる。
お店の方との会話。
色々なお店がある。
グルメ。
楽しいイベント。
いろいろなグルメの出店。
誰でもできる手作り(クッキー・手芸など)イベント。
珍しいものを買ったり食べたりするのが楽しい。
毎月1回という開催が、気軽に出かけやすい。
掘り出し物が出ていたりするので、そのあたりの物。
特にない。
食べ歩きとイベント
買物
新しい店が出店した時、何を売っているのかが楽しみ。
催し物、イベントをもっと増やしてほしい。
音楽会、くじ引き
もっと新城とか奥三河の色が出るのが楽しみ
店が毎回違うと楽しいかも。
イベント
食べ歩き
けっこう、にぎわっていて歩くだけでも楽しい。
地元の旬な食物が購入できる。

② 改善が必要と感じる点

店の数を増やす、注目・目玉商品の充実
価格にお得感がない。
もっと店がほしい。開催日を増やす。
休憩できるスペースが欲しい。
ごみ
新しいお店の出店。その日の目玉店舗を作るなど。大体いつも同じお店なので。

わかりません。
近くに駐車場がほしい。
市で売られるものが、毎回似たような物ではあるかも。
前もつての道路通行止めを皆が理解すること。
商品の充実。
もう少し範囲を狭くして移動しやすい軽トラ市だと良い。
駐車場の確保。
駐車場がもう少し近くに多いと行きやすい。
どんなお店が来ているのか、地図のような配置図のようなものがあるとわかりやすいです。なくても困らないけれど…。
駐車場が遠い事。わかりにくい。
駐車場があまりないので行きにくい。場所を変えて、もっと大きくやったほうがよい。
特になし。
駐車場が足りない。
駐車場が不便。
近くに駐車場がない。
食事をとるスペースの確保。
出店他が少ないように思います。
食べる物がもう少し充実するとありがたいです。
出品者の価格設定。
遠すぎてなかなか行けない。
出店者の顔ぶれと販売商品がマンネリ化しないような気配りが必要かと思う。既に何人かの人の話を聞くと、同じものばかりで新鮮味がないとのこと。来場者の減少が心配？
駐車場(少ない)と開催時間(午後からは?)
行ってみたいが、駐車場がないため行かれない。
午後3時まで行こう。
何か飾り付けのようなものを工夫したら？
もっと宣伝する。
西新町方面の町並みが寂しいです。
このお店軽トラ市で必要！？っていうお店があつて例えば韓国茶みないなのを売っていたり。お店が新城市のお店ももっと出てほしい(浜松とか多い印象) 地元の商店街もそれに向けて参加してほしい(例えば 精肉やさんみたいに店先で販売 商店街の参加の協力がなくてそれがあればもつとにぎわうし、魅力的な軽トラ市になると思う) 飲食できるスペースがない。 そして8月は9:0過ぎでもすごく暑くて。その時は、夕方から夜にかけての軽トラ市でもいいな一と思った。
軽トラではなくても、普通乗用車でも出店できるようにすると、出展者が増え、目新しさもあるのでは、ないかと思う。
毎回日曜日開催だと、日曜日が仕事の人には永遠にいけない。
座って休憩や食べられるスペースの確保。
商品の値段が高い
時間を出来るだけ長く。

出展者の商品数、魅力のある店舗「の出店
行きたいと思いたくなるような仕掛け。
毎回、同じだと飽きてくるので、変化を期待する。イベントもあるといい。
他地域からお客様が観光を兼ねて買い物に来るようもっとPR活動をした方がよい。

Q4-3 会場までの交通手段は何ですか。(複数選択可)

項目	回答数	%
徒歩	20	30.8%
自転車	6	9.2%
電車	0	0.0%
自家用車	39	60.0%
バス	0	0.0%
計	65	100.0%

Q5 Q3で「行ったことがない」と回答された方にお聞きます。それはなぜですか。(複数選択可)

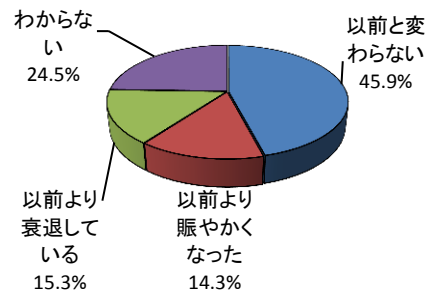
項目	回答数	%
買い物に不自由していない	9	20.9%
交通手段がない	2	4.7%
駐車場が近くにない	7	16.3%
興味がない	13	30.2%
その他	12	27.9%
計	43	100.0%

【その他】

興味はあるけどきっかけがなく・・・。
どんなお店が出店しているのかわからないから。マップなど作成するといいかも。
興味はあるが、何かそのためだけに行くことができなかった。
他の用事と重なってしまったり、忘れていたりで、行きそびれている。
行きたいが、都合が合わない。
次回く予定です。
行く時間がない。
一度は行ってみたいと思っているが、まだ行ってない。
軽トラ市で何を売っているのかわからない。
場所的に行きたくない。
仕事があるため。
出掛けるのがおっくう。
開催日時と予定が合わなかったから。
日曜日も仕事で行けない

Q6 みなさんにお聞きします。市街地の活性化が図られたと感じますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
以前と変わらない	45	45.9%
以前より賑やかになった(Q7へ)	14	14.3%
以前より衰退している	15	15.3%
わからない	24	24.5%
計	98	100.0%



Q7 Q6で「以前より賑やかになった」と感じた方にお聞きします。それはどんなところですか。

- 親戚(豊橋)が、わざわざ買い物に来たりする。近くを通った時に人がたくさんいて、賑わっていた。
- 軽トラ市のPRをよく目にするようになった。道の駅の話もよく耳にする。
- お店が増えた。しんしろはなまるの発行。
- 遠方から人が来てくれるし、「日本三大軽トラ市」の1つといわれるようにまでなったから。
- 他の地域から来るところ。
- 土・日でルロットであったり、文化会館の周りに人が多くいるのを見かけるようになったから。
- 軽トラ市とか道の駅など、いろんな人が来るようになった所。
- 周辺道路も整備され、いくつかの商店も活発化してきたように思う。
- あの周辺に行く機会がありませんでしたが、軽トラ市を通して行き始め、人も多く賑やかだなと感じました。
- シャッター通りといわれている新城中心街が軽トラ市には多くの来場者によって、昔以上の活気を取り戻しています。しかし、月に一度とはいうものの、中町～橋向までの商店街は活気があります。しかし、本町～東新町～平井沖野あたりの商店街は、それなりに頑張っていると思っていますが、他地区の地元の商工会も対岸の火事ではないが、他人任せではなく自分たちの商店街を自分たちの手で町おこしを考えることも必要かと感じています。
- 少し催し物が多くなった。
- 市場のように賑やか。子どもたちの姿を見る。
- 家が近いため、休日に人の往来、ざわつきを感じる。
- 軽トラ市の日に見ているので賑やかに感じます。一部歩道がキチンと整備され車道と区別されているので気持ち良く感じるから。

テーマ4 観光振興について

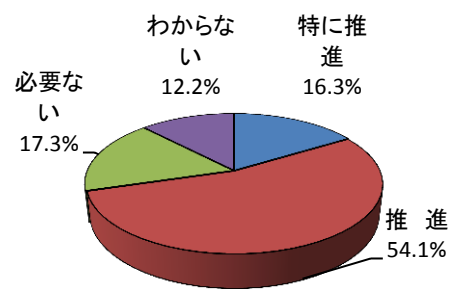
市は、平成21年度に観光基本計画を策定し、観光交流による地域活性化を目指し、年間300万人の交流人口を目標に、観光振興を進めています。

Q1 あなたは、観光地として、何が新城市の魅力であるとお考えでしょうか。(3つまで選択可)

項 目	回答数
自然環境(鳳来寺山、つくで高原など)	54
花・紅葉の名所(桜淵公園・川売の梅・彼岸花群生地・鳳来寺山・愛知県民の森など)	41
歴史・文化遺産(鳳来寺・長篠城址・設楽原決戦場・医王寺・亀山城址など)	55
伝統行事(設楽原の火おんどり・大海放下・三河の田楽・乗本万灯など)	7
イベント(新城さくらまつり・長篠合戦のぼりまつり・新城ラリー・つくでの森の音楽祭など)	49
温 泉(湯谷温泉・うめの湯など)	20
ハイキング・登山(東海道自然歩道・棚山高原・乳岩峡など)	9
川遊び・釣り(豊川・広見やななど)	12
体験型観光(農業体験・林業体験・そば打ち体験など)	6
おもてなしの心(ボランティアのガイド・接客態度・地域住民とのふれあいなど)	1
農産物(お茶・うめ・山菜・高原トマト・八名丸さといも・しいたけなど)	16
料 理(鮎料理・しし鍋・五平餅など)	2
その他	3
合 計	275
【その他】	
新東名の開通に伴い、歴史・文化遺産の観光ルートを作成し、大型観光バスを迎え入れる道路・駐車場の整備が急務かと思う。	
富永神社の例大祭をPR(特に市外向け)	
各地で田舎の原風景が未だ残っている。貴重な養蚕場が新城にあるなど、大切な自然と共生した営みがある。 鳳来寺山参道入口駐車場の工事で桜の木3本が伐採される。地域住民の反対もある。必要な観光資源！	
新城市には、地学的に素晴らしい所が多くあるので、現在進められている「東三河ジオパーク」を実現する事。	

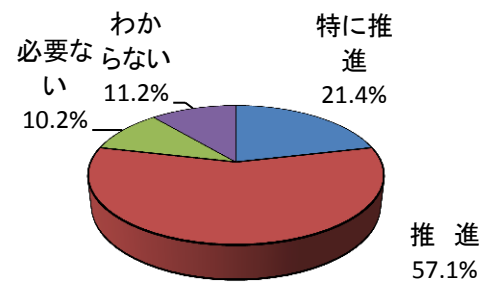
あなたに、これからの新城市の観光で推進すべき分野についてお尋ねします。
 Q2-1 体験型観光、例えば、農業体験や林業体験・そば打ち体験などの推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	16	16.3%
推進	53	54.1%
必要ない	17	17.3%
わからない	12	12.2%
計	98	100.0%



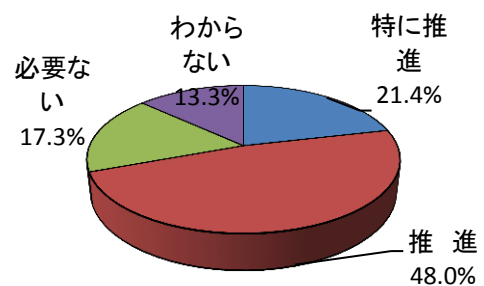
Q2-2 アウトドアスポーツ、例えば、サイクリング・ハイキング・釣りなどの推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	21	21.4%
推進	56	57.1%
必要ない	10	10.2%
わからない	11	11.2%
計	98	100.0%



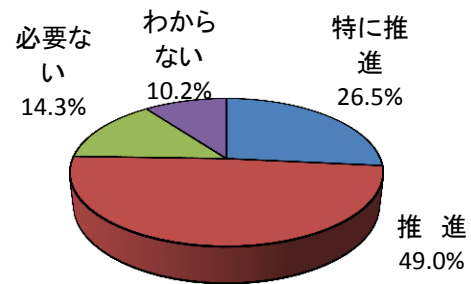
Q2-3 既存の観光施設の再生、例えば、「ゆ〜ゆ〜ありいな」などの改築・整備の推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	21	21.4%
推進	47	48.0%
必要ない	17	17.3%
わからない	13	13.3%
計	98	100.0%



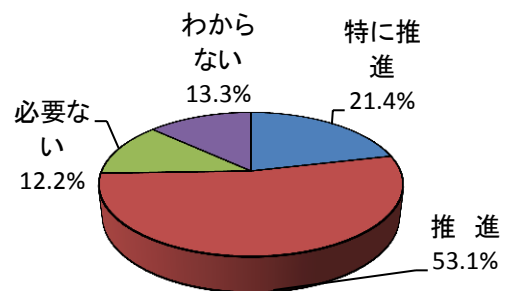
Q2-4 交流拠点施設の整備、例えば、道の駅などの整備についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	26	26.5%
推進	48	49.0%
必要ない	14	14.3%
わからない	10	10.2%
計	98	100.0%



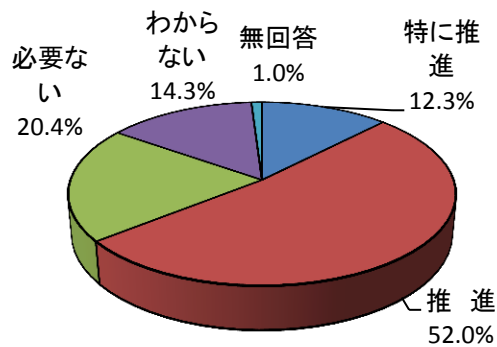
Q2-5 観光ルートの設定、例えば、観光名所や歴史探訪などのルート設定についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	21	21.4%
推進	52	53.1%
必要ない	12	12.2%
わからない	13	13.3%
計	98	100.0%



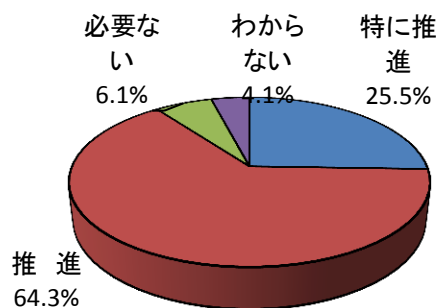
Q2-6 観光ボランティアガイドの養成や、その活動の推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	12	12.3%
推進	51	52.0%
必要ない	20	20.4%
わからない	14	14.3%
無回答	1	1.0%
計	98	100.0%



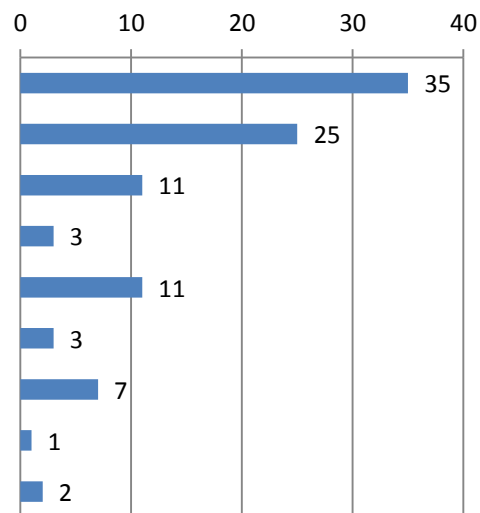
Q2-7 観光情報の発信としてのホームページの有効活用を推進することについてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
特に推進	25	25.5%
推進	63	64.3%
必要ない	6	6.1%
わからない	4	4.1%
計	98	100.0%



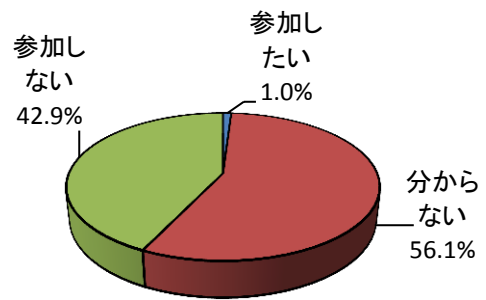
Q3 新都市の観光の活性化を図るために最も必要とするものはどれでしょうか。(1つ選択)

項目	回答数
PR活動	35
イベント	25
料理（グルメ）	11
おみやげ物	3
名産品（農産物など）	11
もてなしの心	3
付帯施設（運動・遊具など）	7
道路案内板	1
宿泊施設	2
計	98



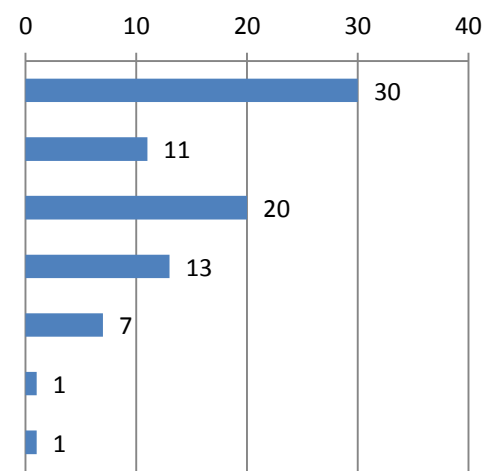
Q4 あなたは、観光に対するボランティア活動についてどのようなお考えがありますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
ボランティアに参加したい (Q5-1へ)	1	1.0%
ボランティアに興味はあるが、参加する かは分からない (Q5-1へ)	55	56.1%
参加しない	42	42.9%
計	98	100.0%



Q5-1 どの活動に参加できますか。(複数選択可)

項目	回答数	%
イベントなどの行事に参加する	30	36.1%
観光ガイドなどの講習、講座に参加する (Q5-2へ)	11	13.3%
観光地ゴミ拾いなどの清掃活動に参加する	20	24.1%
花壇づくりなどの環境整備活動に参加する	13	15.7%
新しい観光スポットづくり等の企画運営活 動に参画する	7	8.4%
その他	1	1.2%
無回答	1	1.2%
計	83	100.0%



【その他】

わからない。

Q5-2 Q5-1で「観光ガイドなどの講習、講座に参加する」と回答された方にお聞きします。観光ボランティアガイド養成講座等が開催されれば、参加しますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
参加する	0	0.0%
興味はあるが、参加するかは分からない	5	45.5%
参加しない	0	0.0%
講座内容や開催日(曜日)によって	6	54.5%
計	11	100.0%

